

パークコネクト はじまりました

令和7年4月より、小平市南西部の公園・運動施設の指定管理者がこだいらパークコネクトグループになりました。
対象施設の管理運営、公園の整備などを担当します。
設計・施工・管理運営の専門企業が、相互に連携しながら、整備から運営までを一貫して行います。

1. 対象施設



市立公園(南西部94公園)※鷹の台公園を含む
きつねっばら公園子どもキャンプ場



イメージ図
市民総合体育館
中央公園グラウンド・テニスコート
上水公園テニスコート



ふれあい下水道館

2. パークコネクトはどんなプロジェクト？

●パーク＝公園 ●コネクト＝つながること、結び付くこと

人と人をコネクト

志を共にする仲間を求める方
同士をコネクトします

人と公園をコネクト

表現の場や活動の場を求めている方
に場を提供しコネクトします

公園と公園をコネクト

機能・特性が異なる施設間で
連携しコネクトします



公園でマルシェ
をやるには？

イベントをする
仲間が欲しい！

さまざまなコネクトによって、
地域に新たな価値※1をもたらす協働・連携事業をめざします

※1 新たな価値：にぎわい・交流の創出 経済波及効果 文化の伝承と創造 社会課題解決など

3. パークコネクトによるまちづくりの具体的な展開

コネクト⇒連携する

人と人との連携の力によって地域のポテンシャルを引き出して、地域課題への取組みを推進します。

- ☞地域の方のやってみたいことを、聞き取ったり意見を出し合ったりする場を設けるとともに、その実現を後押しします。
- ☞本事業に専属の市民協働担当者を、拠点公園に配置します。
- ☞小規模公園の活用や農地の景観の保全、雑木林の管理など、公園管理に付随する地域課題を発信し、連携・協働により解決を目指します。
- ☞鷹の台公園は、コミュニティガーデン運営やプレーパークなど、多くの方が関わることでできる運営を行います。
- ☞市民総合体育館や中央公園グラウンドでは、地元のプロスポーツクラブやトップアスリートとの連携によるスポーツ教室を計画しています。

コネクト⇒結び付く

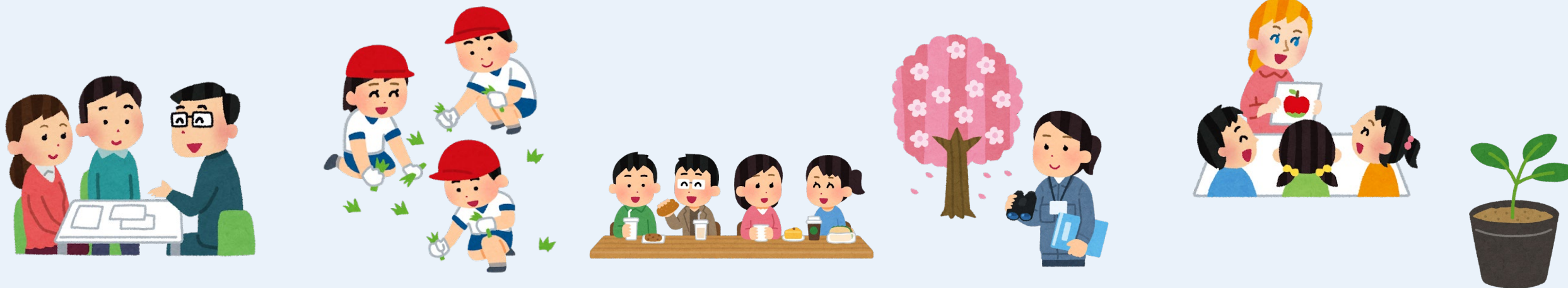
人と公園（施設）を結び付け、地域への愛着が醸成される「居場所」を創出します。

- ☞鷹の台公園に、交流を生む飲食スペースや展示スペース、短期貸出用コンテナ店舗を設けます。
- ☞鷹の台公園は、広大な原っぱ広場や魅力的な遊具がある遊び場を整備し、また武蔵野の雑木林の景観を創出します。
- ☞市民総合体育館は、トレーニング室・スタジオを改装してリニューアルし、利用しやすくなりました。
- ☞小規模公園を含む各公園を、快適で安全に利用できる環境を欠かさず維持するために、日常巡回を行い、清掃や施設不具合への処置に力を入れています。
- ☞市民総合体育館では、スポーツに親しむ機会をつくるため、バラエティ豊富なスポーツ教室事業を実施しています。

コネクト⇒つなぎ合わせる

公園と公園、公園とまちをつなぎ合わせて、面的にエリア価値の向上を目指します。

- ☞鷹の台公園は、商店街と一体となり、南西部地域の新たな賑わい拠点を形成します。
- ☞ボール遊びができる公園が限られていることから、中央公園グラウンドは、改修整備後、個人利用のための開放日を設け、多様な遊びができるよう運営します。
- ☞ふれあい下水道館は、玉川上水の緑地など地域の自然環境に関する学習・体験もできるようにします。
- ☞鷹の台公園等での地域活動やその成果を、小平発のブランドとして、広く発信します。
- ☞ふれあい下水道館は、実際に使っている下水道管の中を見学できるめずらしい施設です。このことを、市内外に発信します。



中央公園グラウンドの改修

1. 現状の問題と課題

- ・水捌けや土埃対策など、維持管理上の問題が山積しています。また、グラウンドの構造や施設の老朽化等に起因した運営管理上の課題もあります。
- ・利用者や近隣の方から、改修を求める声が寄せられています。
- ・市による検討が進められ「小平市立中央公園グラウンドの改修に関する基本的な方向性」（令和6年3月）が策定されました。本改修事業はこの基本的な方向性に準拠しています。



雨天時のグラウンド



既存のフェンス



侵入防止対策の状況



バックネットと照明の状況



野球場と陸上トラックの境

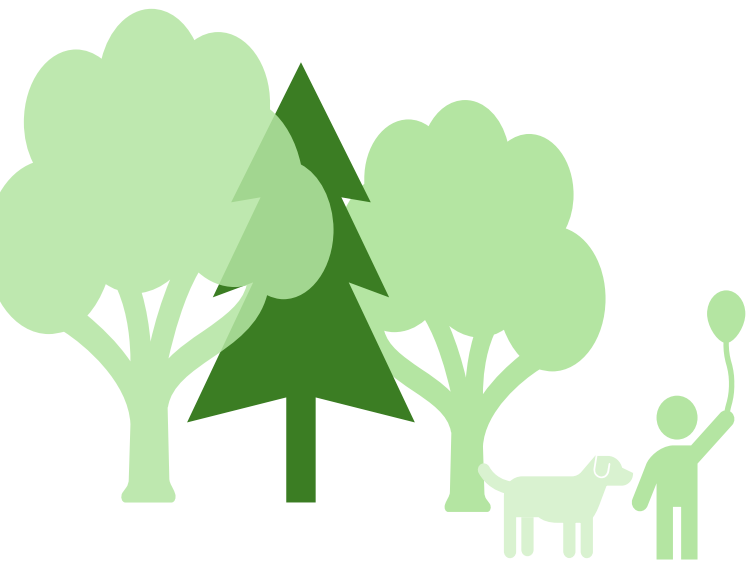
2. 改修整備の基本方針と概要

- ・公式認定施設で“本格的なスポーツ”に取り組みやすい利用環境を整備します。
- ・誰もが気軽にスポーツや屋外活動を快適に楽しめる利用環境を整備します。
- ・今ある自然環境を良好に保全し、スポーツに触れくつろげる環境を創出することにより、市民のスポーツの振興や健康の保持・増進にコネクトします。

施設の内容
(下図赤字)
陸上トラックエリア：第4種L（ライト）陸上競技場を公認取得
フィールドエリア：JFA公認のロングパイル人工芝
多目的エリア：植物由来のバイオポリエチレンを使用したバイオターフの人工芝



- ・今後の大まかなスケジュール：
令和7年度 設計業務
令和8年度 整備工事（グラウンドを閉鎖します）
令和9年度 供用開始



鷹の台公園の整備

1. 既往計画を踏まえた整備

- ・鷹の台公園整備基本計画（令和6年3月）において、「鷹の台公園を核に 地域のつながりを活かし、まちの価値を高める」ことを整備の目標としています。
- ・この目標を前提として、「つながり」の多様性をあらゆる視点で整理し、多様なつながりから生み出される賑わい、まちの価値の向上に着目しています。



整備イメージ（今後の基本設計の検討において整備内容が部分的に変更になる場合があります。）

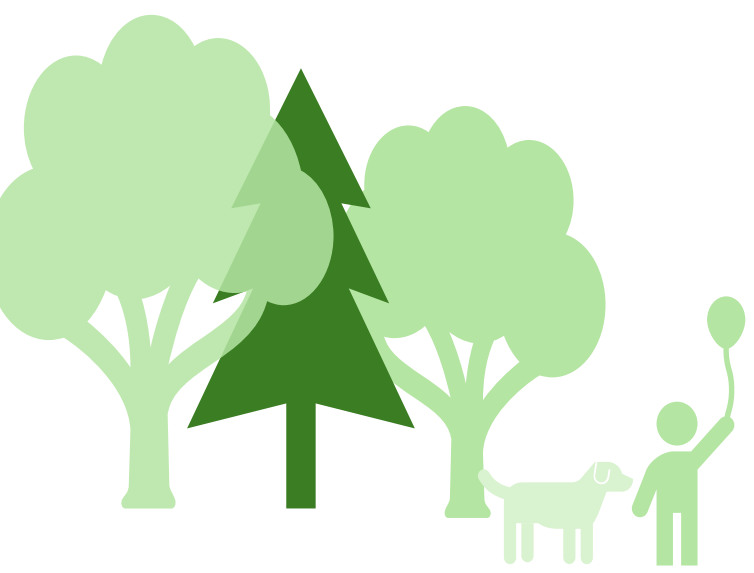
2. 整備の基本方針

公園整備の考え方として、鷹の台公園と市内公園を繋ぎ合わせ、鷹の台公園と市民とを結び付け、鷹の台公園と商店街や地域活動と連携します。さらに、多様な活動の受け皿として機能できるように、作り込み過ぎない空間とします。

- ①にぎわいや滞留を生み出す空間づくり
- ②誰もが遊べる障壁のない遊び場づくり
- ③豊かで美しい自然のある環境づくり
- ④災害時等にも機能する安全・安心の基盤づくり
- ⑤地域とともに育てる公園づくり

・今後の大まかなスケジュール

年度	実施内容
令和7年度	設計業務
令和8年度	整備工事
令和9年度	供用開始



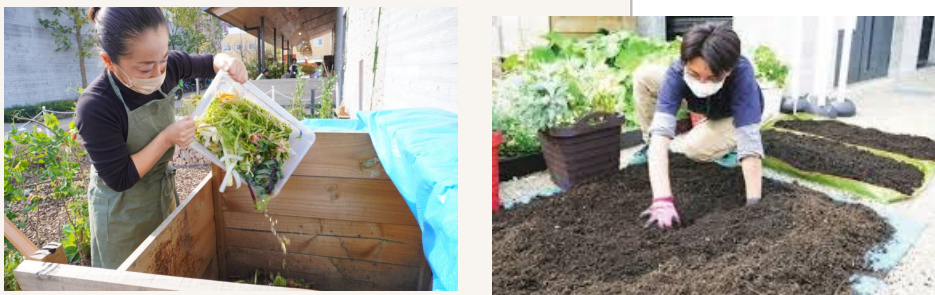
鷹の台公園の整備

1.魅力的な空間の整備

・魅力的な空間の整備イメージ



コミュニティガーデン



立体菜園

・コミュニティガーデンでは、園芸や野菜作りを体験できる場とします。誰でも利用できるインクルーシブな場として整備・運営します。

緑の回廊 ①



芝生（草地）広場 ②



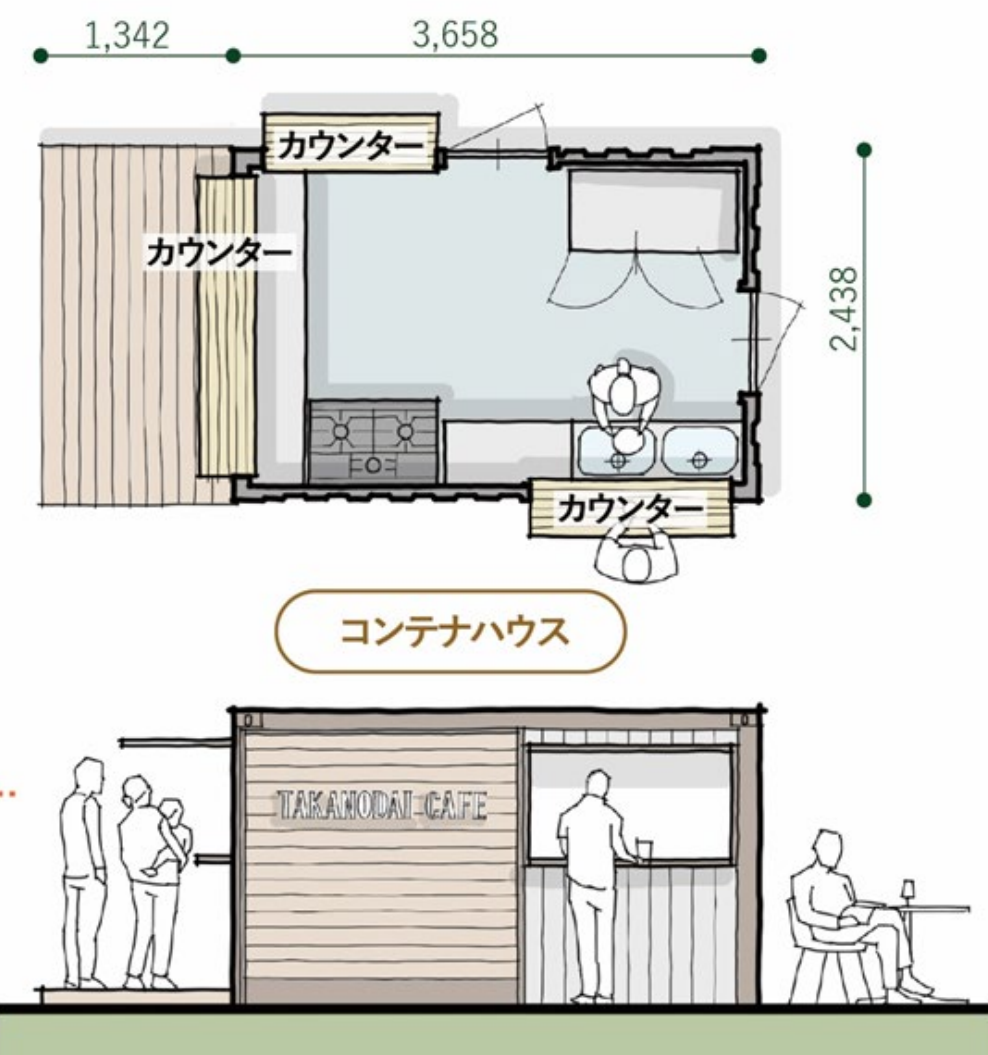
賑わい広場 ③



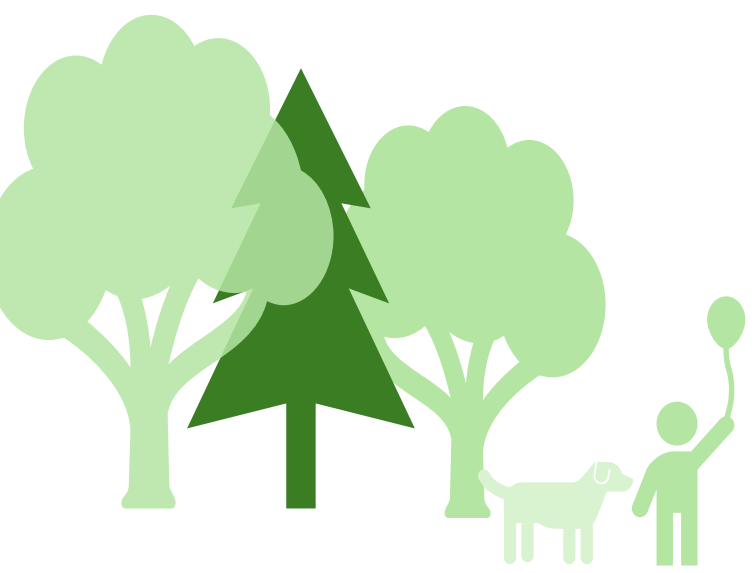
賑わい回廊 ④



短期貸出用のコンテナハウス



イメージ図



魔の台公園の整備

2.魅力的な施設の整備

2-1. 魅力的な施設の整備イメージ

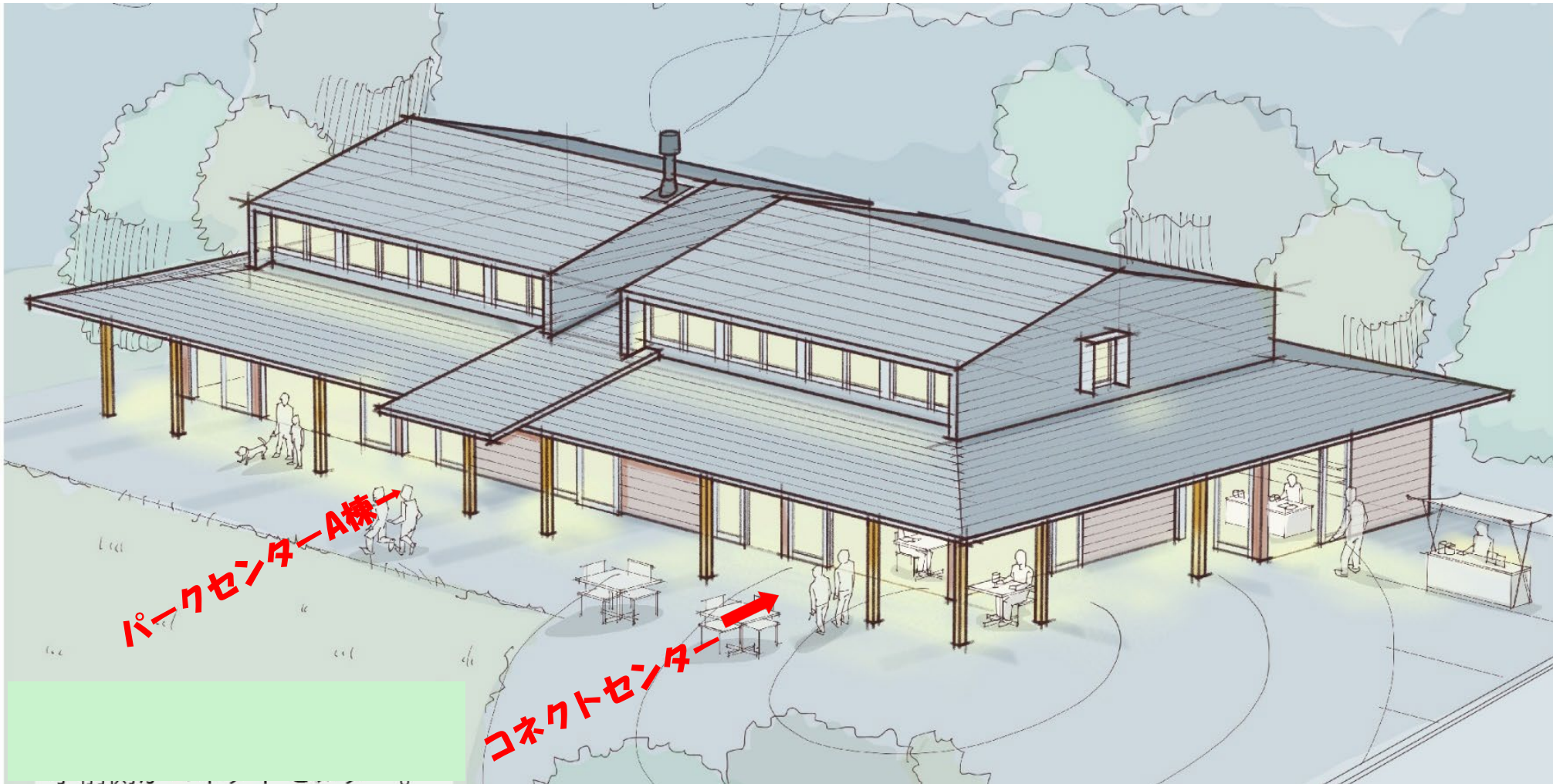


・パークセンター

パークセンターは、機能毎に、A棟、B棟の2か所に分けて整備します。

パークセンターA棟

コネクトセンターとともにまちづくり活動の拠点として多目的に使っていただける施設にします。施設は商店街・地域の方々・学生さんなどさまざまな方との連携をはかるものとします。



・コネクトセンター

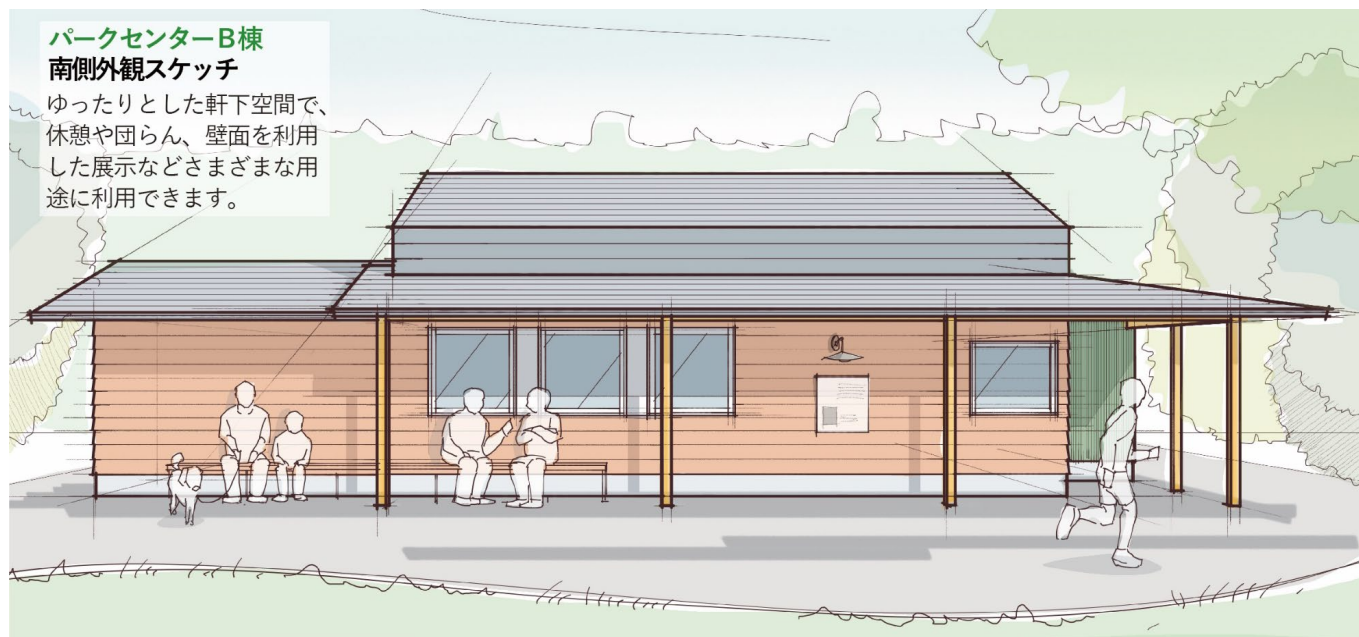
ボール空間（キッチン・飲食）を中心に位置し、客席に大きく張り出したオープン型とします。長いカウンターを配置し、イタリアのボールのように立位のままで過ごすことができます。

出勤前、昼食後、仕事終わりと、一日を通じて気軽に立ち寄れる雰囲気とします。



パークセンターB棟

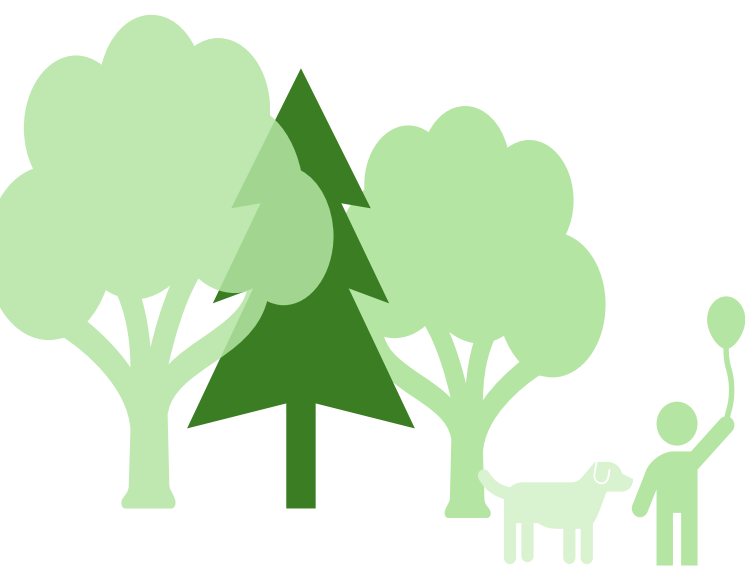
管理所の機能を持たせるために、バックヤードとともに水車通り沿いの公園奥に整備します。パークセンターB棟は管理者が使う施設となります。



パークセンターA棟とコネクトセンターの整備イメージ



イメージ図

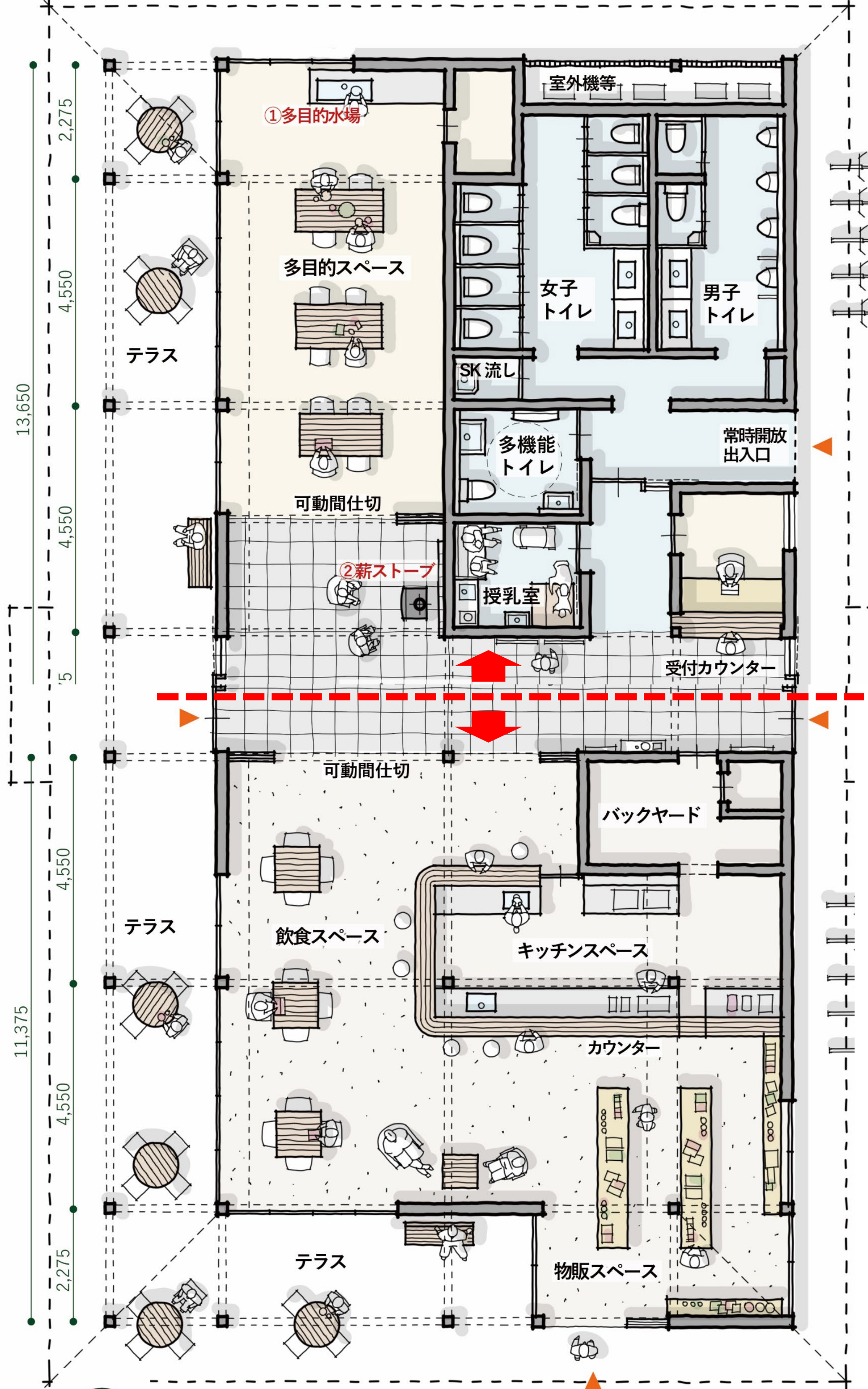


魔の台公園の整備

2.魅力的な施設の整備

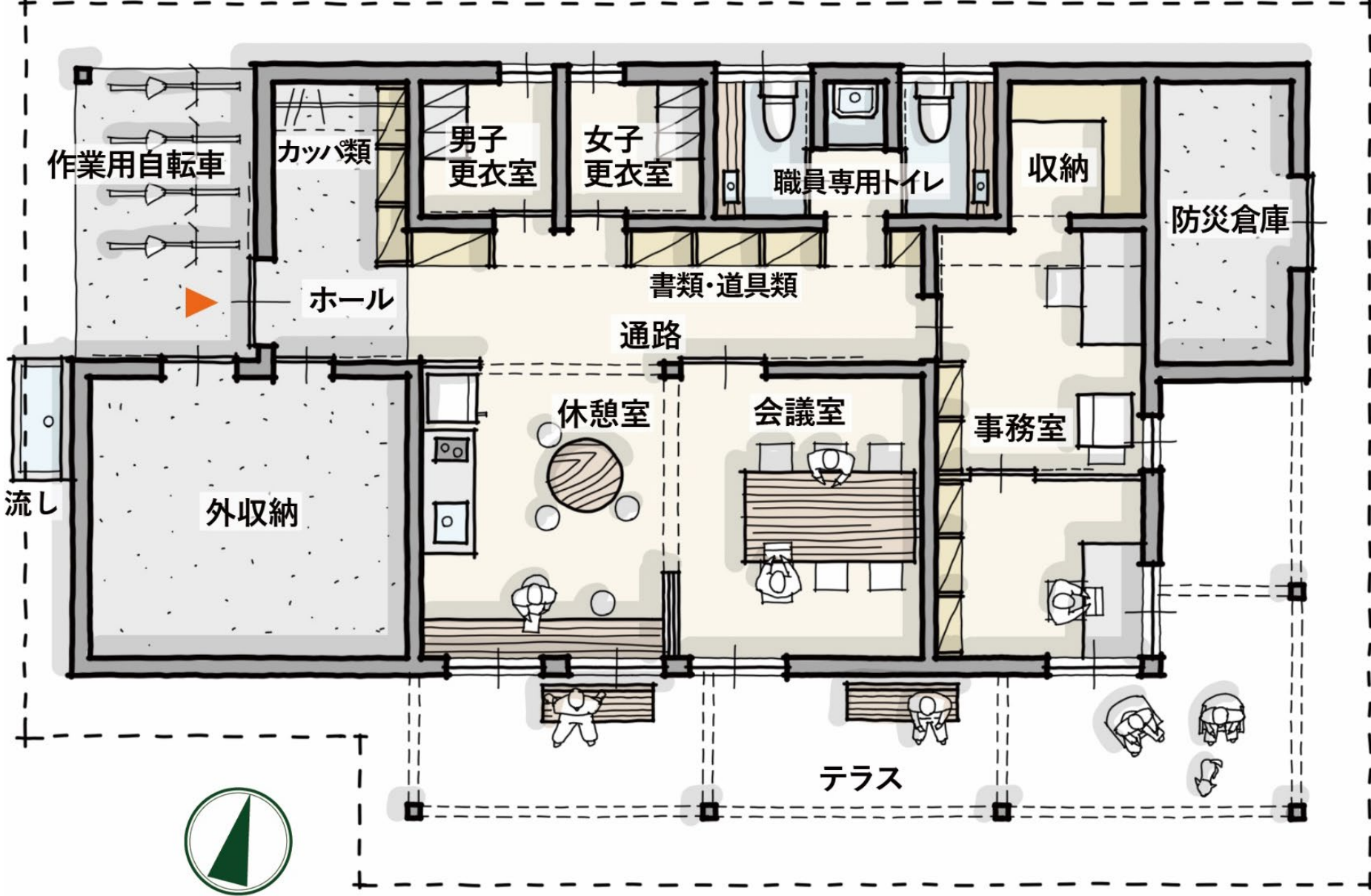
2-2. 魅力的な施設の詳細イメージ (今後の基本設計の検討において変更になる場合があります。)

コネクトセンター



パークセンターA棟

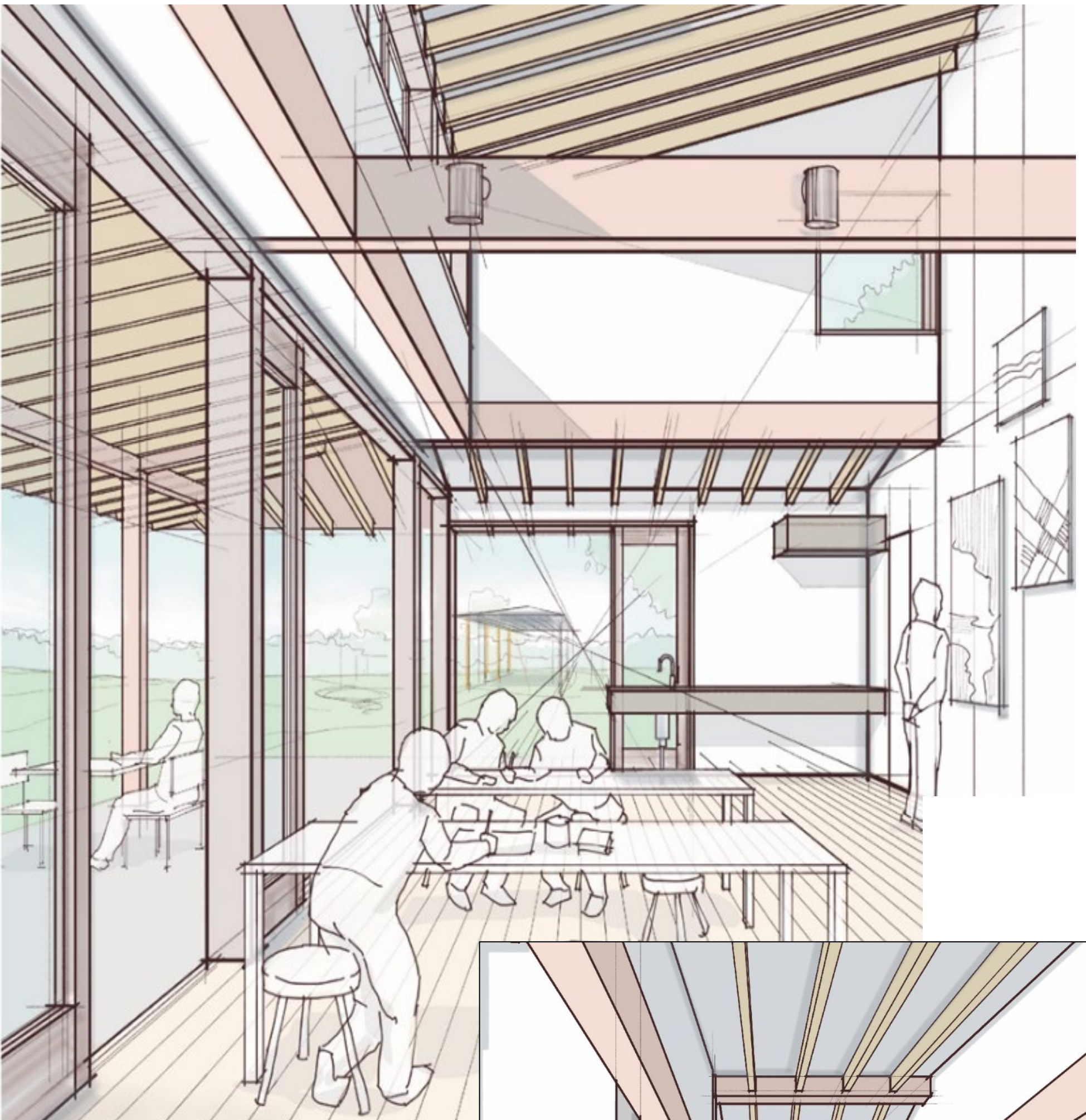
パークセンターB棟



コネクトセンター 室内イメージ



パークセンターA棟 室内イメージ



魔の台公園の整備

3.魅力的な遊び場の整備

3-1. 遊び場の整備イメージ

○誰でも楽しむことのできるインクルーシブな遊びの場

- ・小さな幼児から小学生高学年まで様々な年齢や、障がいのある子など、すべての子どもが楽しく遊べる場とするため、幅広い遊びの場を整備します。
- ・芝生（草地）広場側には、遊具を中心とした「わんぱく広場」を、雑木林側には地形や樹林を活用しより自然の中で自由に遊べる場として「わんぱく林」を整備します。
- ・わんぱく広場では、プレーパークの要素を取り入れた様々な遊びができます。鬼ごっこやかくれんぼ、木登りや穴掘りなども自由に楽しめます。遊具は、子どもたちが誰とでも一緒に遊べるようにし、工夫次第で遊び方が自由に広がられます。
- ・この公園では芝生広場⇄わんぱく広場⇄わんぱく林の間を、子どもたちはシームレスに行き来して遊ぶことができます。
- ・パークセンターA棟に近い位置に屋根付き広場を設けて、その周りに幼児向けの遊び場を配置し、幼児連れの方が安心して子どもを見守ることができるようにします。



イメージ図

3-2. 遊具の整備イメージ

アリジゴク



https://iko-yo.net/facilities/7806/photos/facility_photos/10924

<https://sekkasou.com/blog/2020/07/20/morino-kuni/>

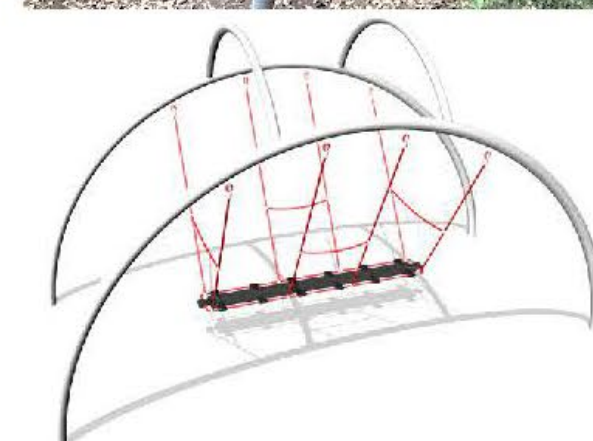
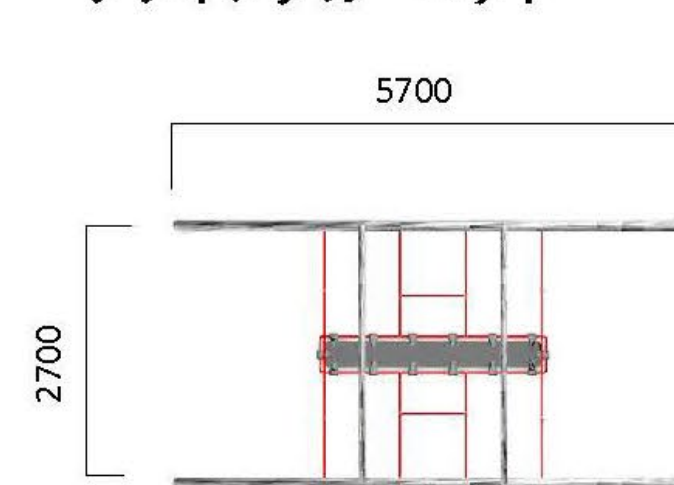
木漏れ日の休憩スポット



<https://www.codomomirai.com/>

<https://warashiko.com/>

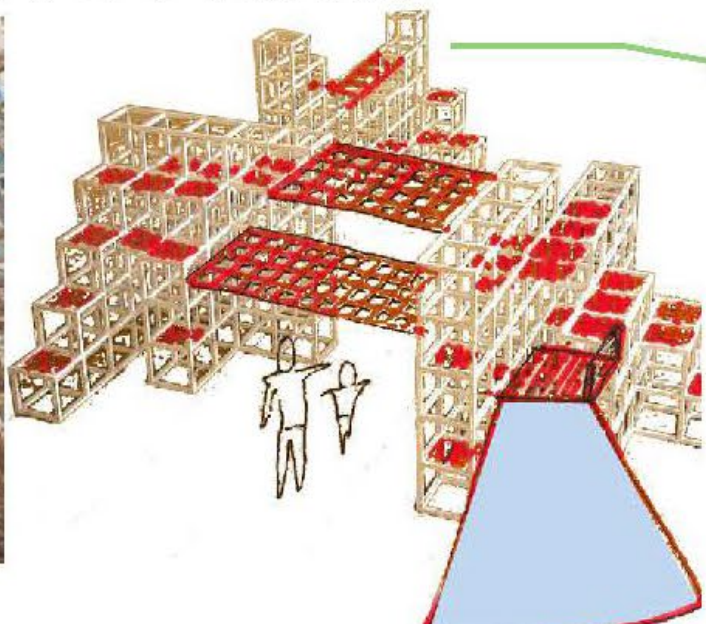
フライングカーペット



大型複合遊具(ジャングルジム+ネット+デッキ+滑り台)



<https://www.pinterest.jp/shingosoccer0529/%E6%A3%A3%E3%81%AE%E5%B9%BC%E7%A8%9A%E5%9C%92/>



回転遊具



ぽんぽこ山

<https://www.pinterest.jp/242420392435137439/>



屋根付き広場



スイングバスケット

